

子ども・高齢者・女性・障害等のある方意見報告書

目次

I	子どもの意見	3
II	高齢者の意見	7
III	女性の意見	11
IV	障害等のある方の意見	15

I 子どもの意見

調査概要

子どもの意見を収集するため、区内の小学校・中学校に協力を依頼し、アンケートを実施しました。

子どもアンケート概要

【調査目的】

千代田区で現在取り組んでいるさまざまな課題などについて、より良い行政サービスの提供へ向けた検討を行うための基礎資料とします。

【対象者の抽出方法】

区内の小学校・中学校に在籍する小学5年生～中学3年生の児童・生徒

【配布回収方法】

オンラインアンケート(Microsoft forms)の回答URLを各学校に配布し、各クラスにて趣旨説明、回答操作の補助を実施いただきました。

【調査期間】

令和4年7月11日(月)～令和4年7月20日(水)

【回収結果】

回収数	無効数	有効数
1689	0	1689

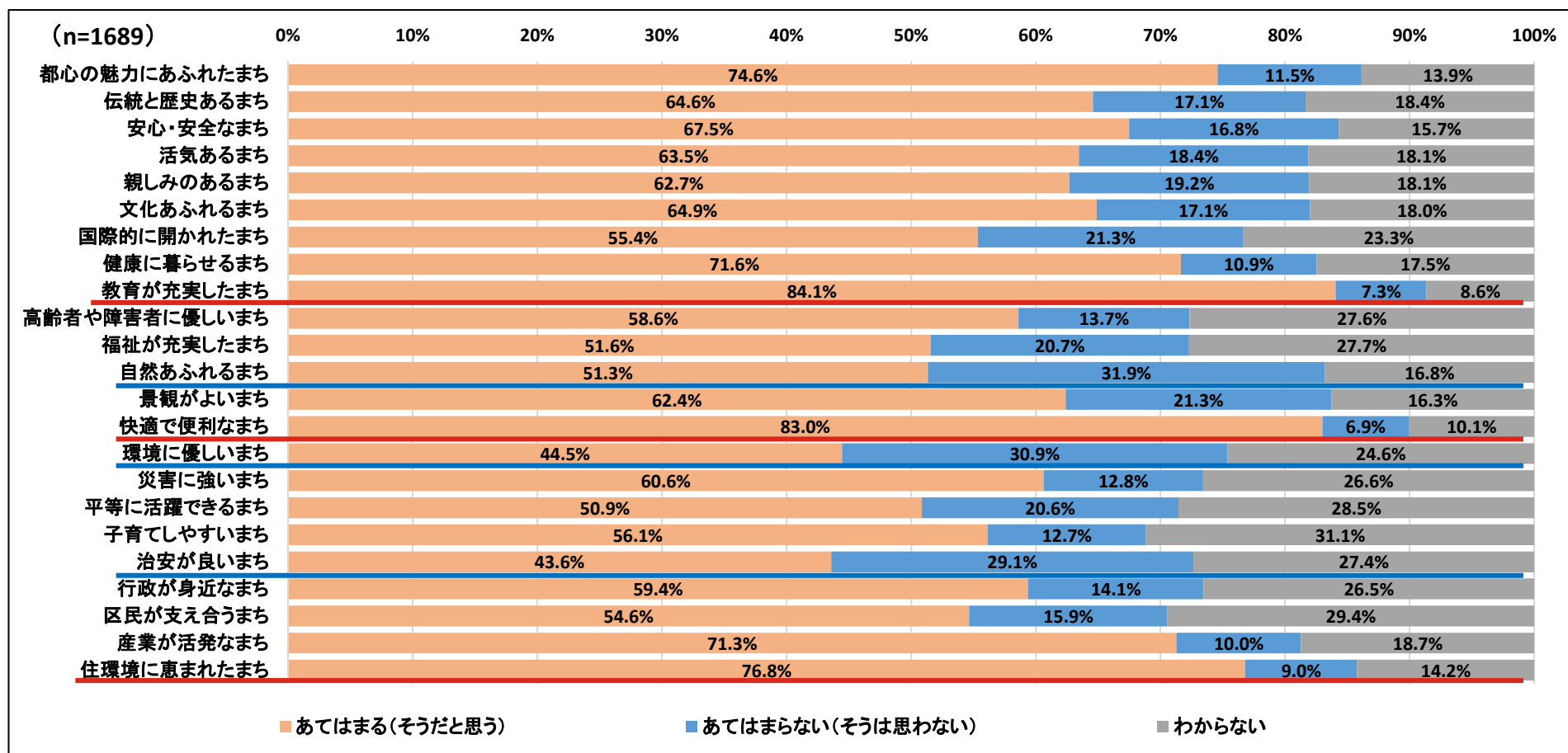
報告書の表記について

- 一部の設問の回答結果を抜粋しています。
- 複数回答形式の場合、構成比の合計が100%を超えることがあります。
- 質問の内容は意味を損なわない程度に省略した表現を用いていることがあります。(実際のアンケートでは平易な表現を使用しています)
- 表示している単位未満については、四捨五入をしています。

今の千代田区のイメージ

- 現在の千代田区のイメージについて、最もあてはまると回答した人が多かったのは「教育が充実したまち」で84.1%でした。次いで、「快適で便利なまち」、「住環境に恵まれたまち」がそれぞれ75%以上の回答を獲得しています。
- 一方で、あてはまらないと回答した人が多かったのは、「自然あふれるまち」の31.9%で、「環境にやさしいまち」が30.9%、「治安が良いまち」が29.1%と続きます。

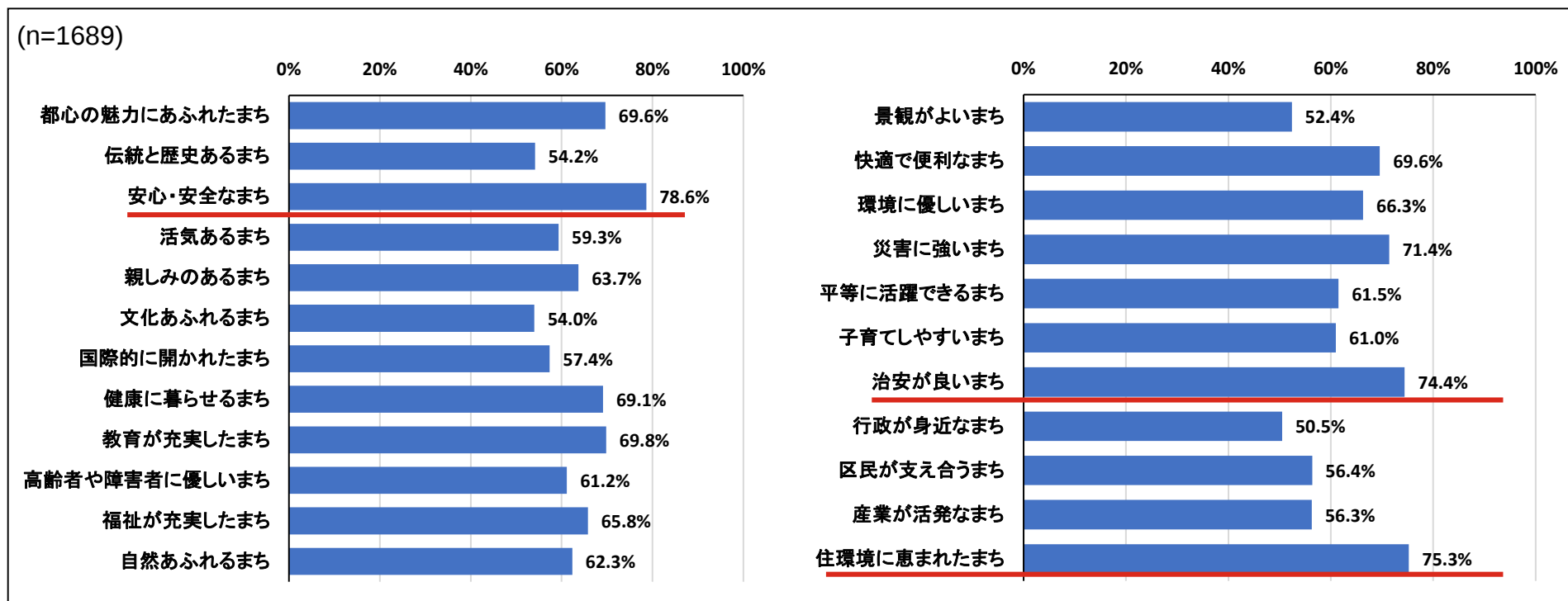
子どもが抱く今の千代田区のイメージ



10年先を見据えたときの、望む千代田区の姿(あてはまるものすべて)

- 千代田区の望む姿について、最も回答した人が多かったのは「安心・安全なまち」で78.6%でした。次いで、「住環境に恵まれたまち」、「治安が良いまち」が続きます。
- 一方で、最も回答割合が低かったのは、「親しみやすい区役所や出張所などがあるまち」で、「歴史や伝統、自然などの風景や景色がたくさんあるまち」、「文化あふれるまち」と続きます。

子どもが望む10年先の千代田区の姿



Ⅱ 高齢者の意見

調査概要

以下のとおり実施された在住区民アンケートのうち、65歳以上の回答者の回答データを抽出し、高齢者の意見の分析を実施しました。

在住区民アンケート概要

【調査目的】

千代田区で現在取り組んでいるさまざまな課題などについて、より良い行政サービスの提供へ向けた検討を行うための基礎資料としました。

【対象者の抽出方法】

千代田区在住の満18歳以上の男女のうち、令和4年1月19日現在の住民基本台帳から、4000名を居住地区、年齢別に層化したのちに無作為抽出しました。

【配布回収方法】

アンケート調査用紙を抽出した4000名に郵送し、同封した返送用封筒を用いて郵送による返信、及び回答専用ページからの回答(web回答)を依頼しました。

【調査期間】

令和4年1月20日(金)～令和4年2月9日(金)

【回収結果】

配布数	回収数	Web回答数	無効数	有効数	65歳以上回答数
4,000	767	534	1	1,300	368

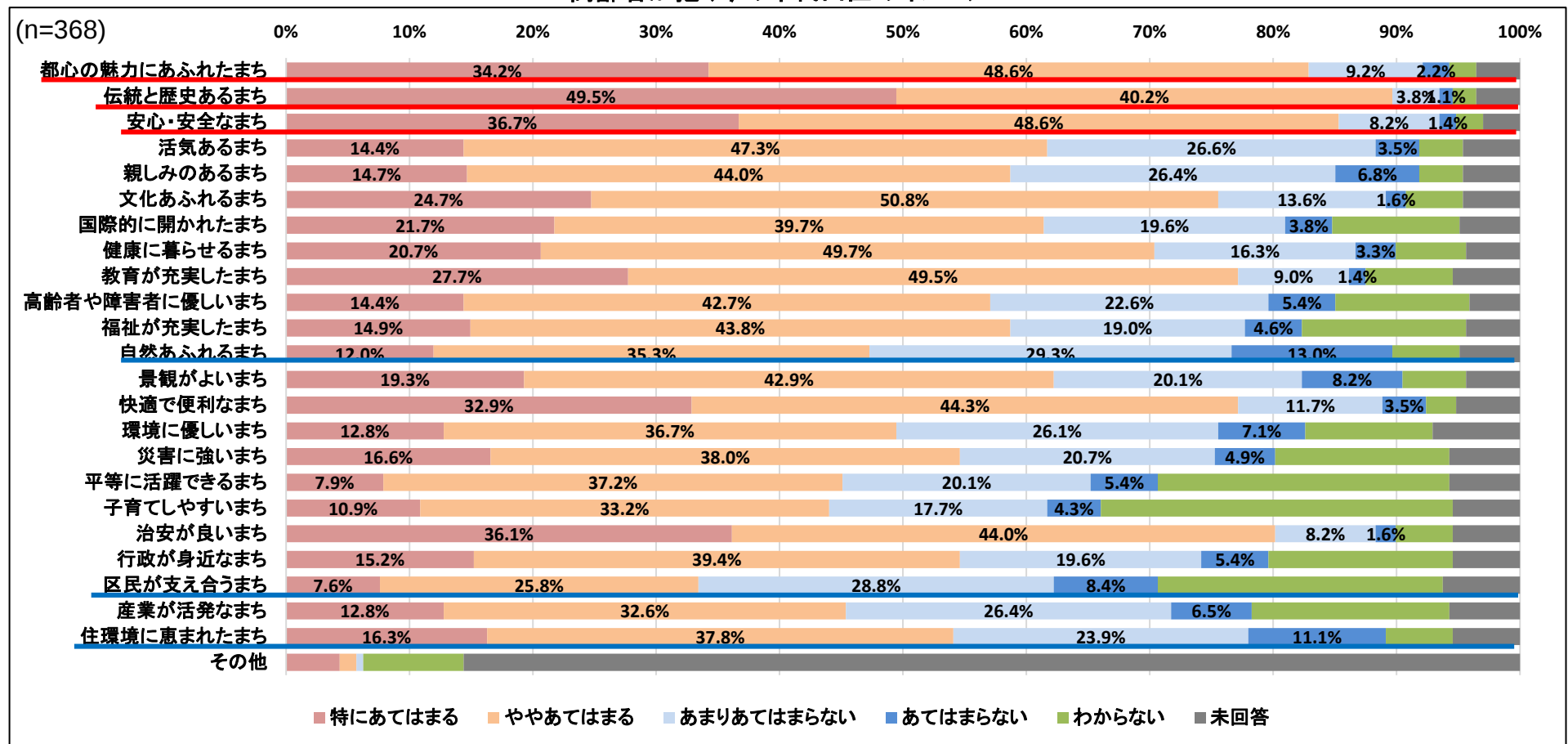
報告書の表記について

- 一部の設問の回答結果を抜粋しています。
- 複数回答形式の場合、構成比の合計が100%を超えることがあります。
- 質問の内容は意味を損なわない程度に省略した表現を用いていることがあります。
- 表示している単位未満については、四捨五入をしています。

今の千代田区のイメージ

- 現在の千代田区のイメージで「特にあてはまる」、「ややあてはまる」の合計が最も大きかったのは「**伝統と歴史あるまち**」の89.7%で、続いて「**安心・安全なまち**」が85.3%、「**都心の魅力にあふれたまち**」が82.9%となっています。
- 一方、「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」の合計が最も多かったのは「**自然あふれるまち**」の42.4%で、続いて「**区民が支え合うまち**」が37.2%、「**住環境に恵まれたまち**」が35.1%となっております。

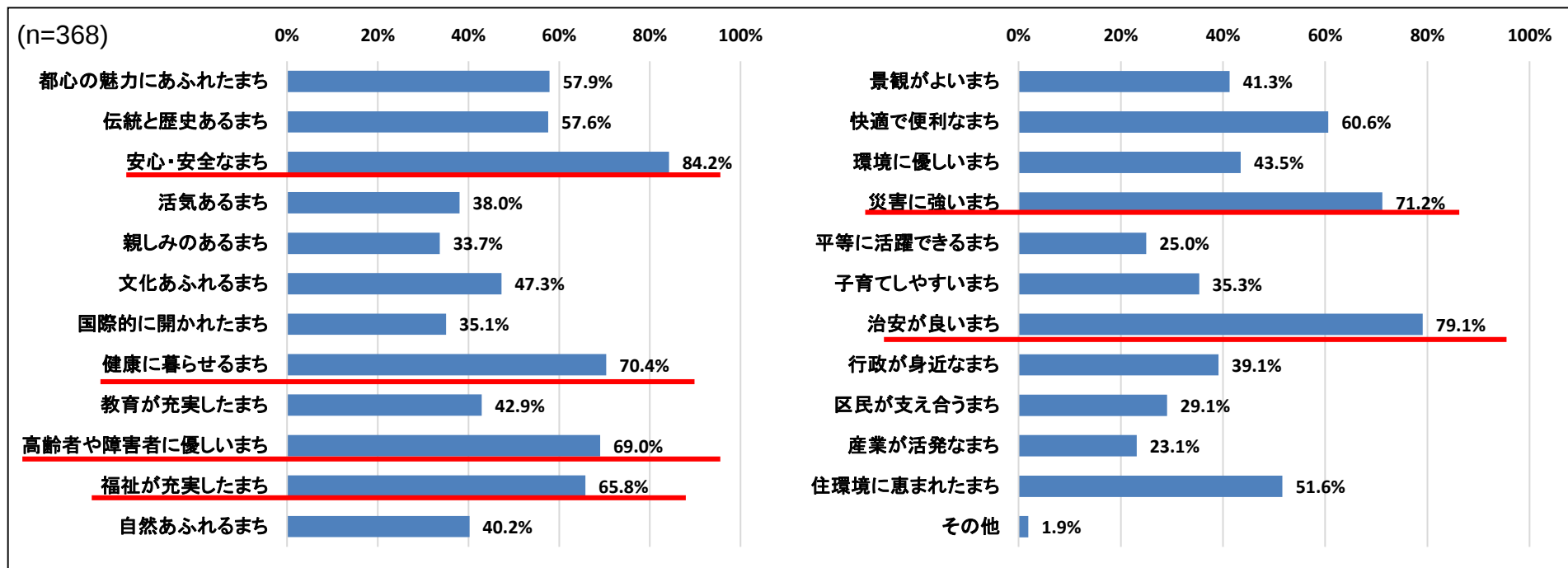
高齢者が抱く今の千代田区のイメージ



10年先を見据えたときの、望む千代田区の姿(あてはまるものすべて)

- 千代田区の望む姿について最も多かったのは「安心・安全なまち」の84.2%で、続いて「治安が良いまち」が79.1%、「災害に強いまち」が71.2%となっています。上位3つがすべて安心や安全に関わるものとなっています。
- また、次には「健康に暮らせるまち」が70.4%、「高齢者や障害者に優しいまち」が69.0%、「福祉が充実したまち」が65.8%と続いており、健康や福祉分野への関心が高いことが分かります。

高齢者が望む10年先の千代田区の姿(あてはまるものすべて)



Ⅲ 女性の意見

調査概要

以下のとおり実施された在住区民アンケートのうち、女性の回答者の回答データを抽出し、意見の分析を実施しました。

在住区民アンケート概要

【調査目的】

千代田区で現在取り組んでいるさまざまな課題などについて、より良い行政サービスの提供へ向けた検討を行うための基礎資料とします。

【対象者の抽出方法】

千代田区在住の満18歳以上の男女のうち、令和4年1月19日現在の住民基本台帳から、4000名を居住地区、年齢別に層化したのちに無作為抽出しました。

【配布回収方法】

アンケート調査用紙を抽出した4000名に郵送し、同封した返送用封筒を用いて郵送による返信、及び回答専用ページ(web回答)からの回答を依頼しました。

【調査期間】

令和4年1月20日(金)～令和4年2月9日(金)

【回収結果】

配布数	回収数	Web回答数	無効数	有効数	女性回答数
4,000	767	534	1	1,300	752

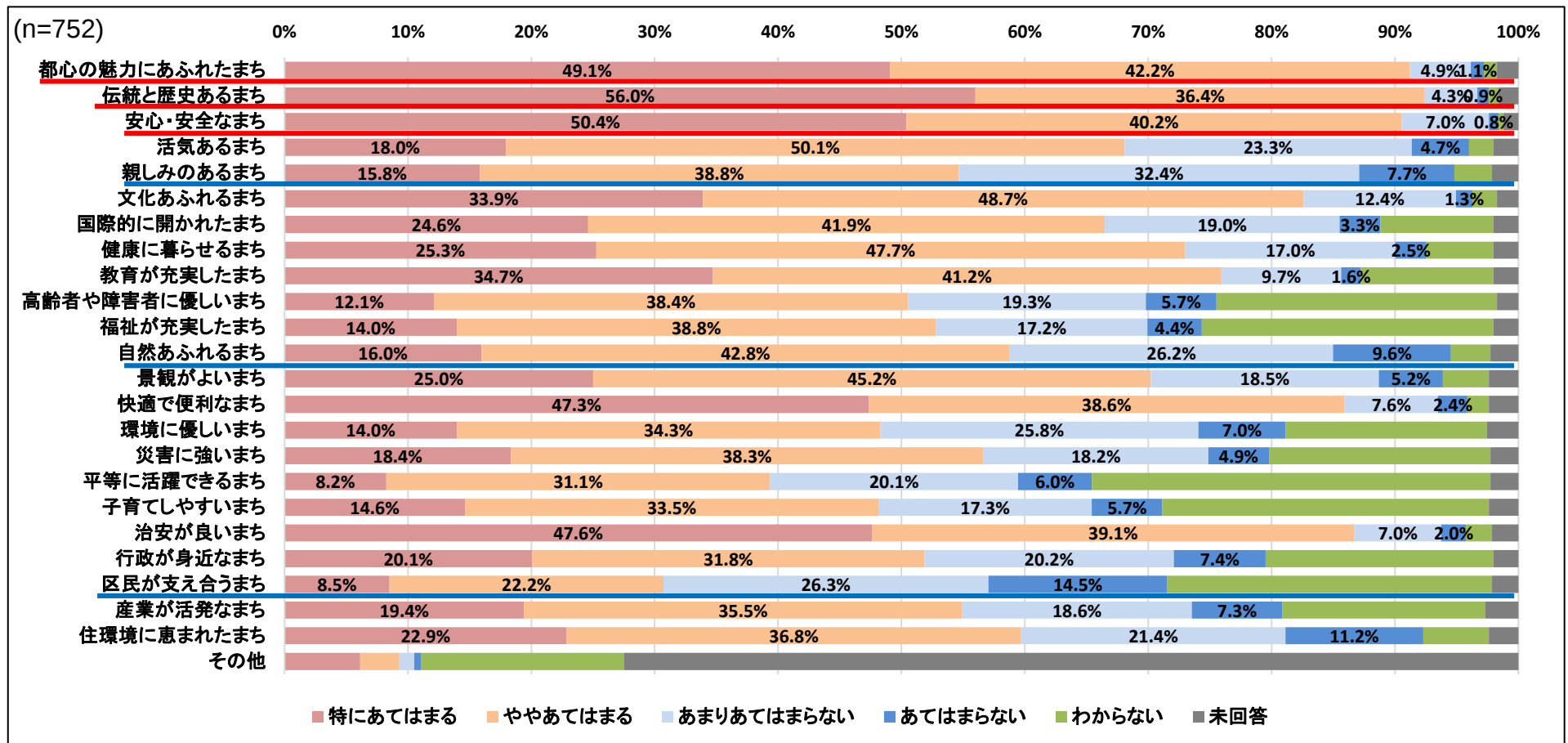
報告書の表記について

- 一部の設問の回答結果を抜粋しています。
- 複数回答形式の場合、構成比の合計が100%を超えることがあります。
- 質問の内容は意味を損なわない程度に省略した表現を用いていることがあります。
- 表示している単位未満については、四捨五入をしています。

今の千代田区のイメージ

- 「特にあてはまる」、「ややあてはまる」の合計が最も大きかったのは「**伝統と歴史あるまち**」の92.4%で、続いて「**都心の魅力にあふれたまち**」が91.2%、「**安心・安全なまち**」が90.6%となっています。
- 一方、「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」の合計が最も多かったのは「**区民が支え合うまち**」の40.8%で、続いて「**親しみのあるまち**」が40.2%、「**自然あふれるまち**」が35.8%となっております。

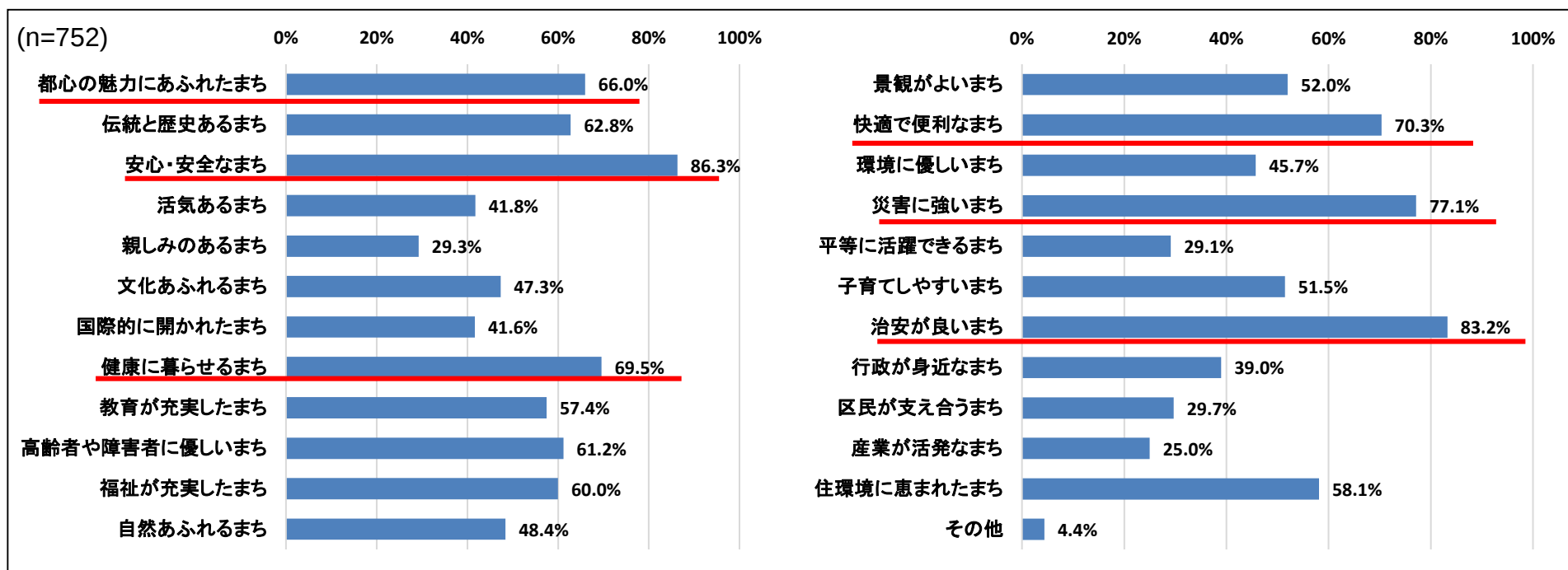
女性が抱く今の千代田区のイメージ



10年先を見据えたときの、望む千代田区の姿(あてはまるものすべて)

- 千代田区の望む姿について最も多かったのは「安心・安全なまち」の86.3%で、続いて「治安が良いまち」が83.2%、「災害に強いまち」が77.1%となっています。上位3つがすべて安心や安全に関わるものとなっています。
- また、次には「快適で便利なまち」が70.3%、「健康に暮らせるまち」が69.5%、「都心の魅力にあふれたまち」が66.0%と続いており、利便性、健康、魅力への関心が高いことが分かります。

女性が望む10年先の千代田区の姿(あてはまるものすべて)



IV 障害等のある方の意見

調査概要

調査目的

千代田区では、障害等のあるなしに関わらず、地域を構成するすべての人が互いを尊重し、支え合う共生社会の実現に向けて、障害や障害等のある方に対する理解の促進を図っています。

不便だった「コト」や「モノ」の改善に向け、困ったことや悪かったことを調べる従来の「不便さ調査」とは発想を変えた、プラス面（良かったこと）をより活かす調査として実施したものです。

区内の障害等のある方を対象に、区内で良かった「コト」や「モノ」などについて、主にアンケートによる調査結果を整理・分析し、共生社会の実現のための障害者施策の展開に活かすとともに、地域での理解の輪を広げていくことを目的としています。

調査設計及び回答件数

- 調査対象 アンケート調査：千代田区内の障害等のある方 2,069人
ヒアリング調査：視覚障害1級または同等程度で、1人暮らし等で支援が得られず1人での回答が困難な方 8人
- 調査方法 アンケート調査：郵送配布・郵送回収
ヒアリング調査：障害者よろず相談MOFCA職員・区職員立会いの元で直接聞き取り
- 回答件数 790人（アンケート調査：786人、ヒアリング調査：4人）

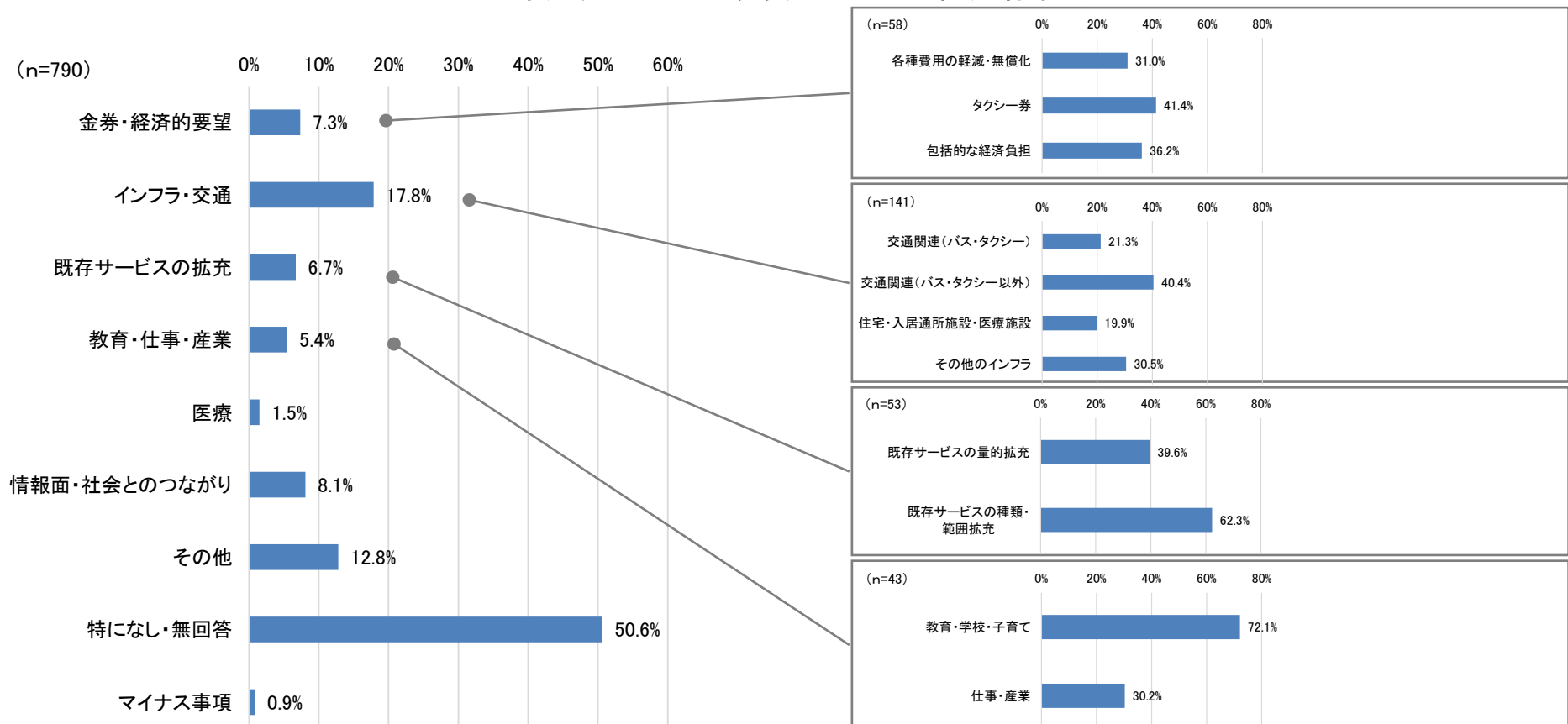
報告書の表記について

- 一部の設問の回答結果を抜粋しています。
- 調査結果の構成比はすべて百分比(%)で表しており、その質問の回答者総数を基数として、小数点第2位以下を四捨五入して算出しています。なお、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答形式の場合、構成比の合計が100%を超えることがあります。
- 質問の内容は意味を損なわない程度に省略した表現を用いていることがあります。
- 基本構想（たたき台）の検討にあたり、必要とするサービス等のニーズ部分について、アンケート調査の集計結果を抜粋しています。

今後の千代田区の障害者施策で具体的に必要とするサービスや充実してほしい内容

- 「インフラ・交通」の割合が17.8%と最も高く、次いで「情報面・社会とのつながり」の割合が8.1%、「金券・経済的要望」の割合が7.3%となっています。
- 「金券・経済的要望」の中では、「タクシー券」の割合が最も高く、次いで「包括的な経済負担」となっています。
- 「インフラ・交通」の中では、「交通関連(バス・タクシー以外)」の割合が最も高く、次いで「その他のインフラ」となっています。
- 「既存サービスの拡充」の中では、「既存サービスの種類・範囲拡充」の割合が最も高く、次いで「既存サービスの量的拡充」となっています。
- 「教育・仕事・産業」の中では、「教育・学校・子育て」の割合が最も高く、次いで「仕事・産業」となっています。

必要とするサービス・充実してほしい内容(全体集計)



今後の千代田区の障害者施策で具体的に必要とするサービスや充実してほしい内容

- 全体では、「インフラ・交通」の割合が最も高くなっていますが、知的障害と障害児では「教育・仕事・産業」、精神障害では「情報面・社会とのつながり」の割合が最も高くなっています。

必要とするサービス・充実してほしい内容(属性別集計)

	合計 (n)	金券・経済的要望	各種費用の軽減・無償化	タクシー券	包括的な経済負担	インフラ・交通	交通関連（バス・タクシー）	交通関連（バス・タクシー以外）	住宅・入居通所施設・医療施設	その他のインフラ	既存サービスの拡充	既存サービスの量的拡充	既存サービスの種類の範囲拡充	教育・仕事・産業	教育・学校・子育て	仕事・産業	医療	情報面・社会とのつながり	その他	特になし・無回答	マイナスイタム
全体	790	7.3%	31.0%	41.4%	36.2%	17.8%	21.3%	40.4%	19.9%	30.5%	6.7%	39.6%	62.3%	5.4%	72.1%	30.2%	1.5%	8.1%	12.8%	50.6%	0.9%
身体障害	480	7.9%	21.1%	50.0%	34.2%	18.8%	28.9%	41.1%	12.2%	32.2%	7.3%	37.1%	65.7%	2.7%	76.9%	23.1%	1.3%	5.4%	13.8%	52.9%	0.8%
知的障害	63	1.6%	0.0%	0.0%	100.0%	22.2%	14.3%	7.1%	71.4%	21.4%	9.5%	16.7%	83.3%	25.4%	81.3%	25.0%	1.6%	17.5%	3.2%	39.7%	0.0%
精神障害	105	10.5%	63.6%	9.1%	54.5%	14.3%	6.7%	26.7%	33.3%	40.0%	6.7%	71.4%	28.6%	6.7%	14.3%	85.7%	2.9%	16.2%	18.1%	36.2%	1.9%
指定難病	95	5.3%	40.0%	60.0%	0.0%	14.7%	7.1%	57.1%	7.1%	28.6%	2.1%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	5.3%	11.6%	61.1%	1.1%
障害児	19	5.3%	0.0%	0.0%	100.0%	15.8%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	15.8%	66.7%	33.3%	31.6%	100.0%	0.0%	0.0%	15.8%	0.0%	36.8%	0.0%
無回答	28	7.1%	50.0%	50.0%	0.0%	17.9%	0.0%	80.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	100.0%	0.0%	0.0%	7.1%	10.7%	64.3%	0.0%